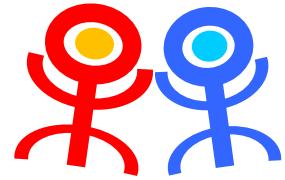




たましろの郷より

2月号



たましろの様子や今後の予定をお伝えするページです。

☆施設からの報告《施設運営》

◆年間予算の作り方

たましろの郷では、新年が明けると来年度に向けた様々な計画を立てる時期になります。

これらの計画が決まって初めて「年間予算計画」が作成できるようになります。少なくとも、予算作成までに決めておかなければならない事は以下の通りです。

①年間の行事や会議の予定

たましろの郷にとっての大きな行事である「もちつき」や「夏祭り」等の行事の開催の有無や規模を決めることにより、おおよその支出を計算に入れる必要があります。

②なかまの作業の予定(どの作業を行うか)

作業別に収入や支出の計算をする上で必要です。

特に、なかまの工賃や作業指導の職員の給与に関係しています。場合によっては、新しい機械の購入などもこの時点で計画が必要です。

施設に入って来るお金(報酬)が※日割り制になってからは、1年間の作業日数を決めることがさらに重要になってきています。

※日割り制…以前は利用者一人に対し支払われる報酬は1ヶ月単位でした。現在の制度では、1日毎の出欠によって支払われるようになっています。仮に1日だけ休んだ場合、前の制度では休みに関わらず1ヶ月分の支払いでしたが、現在は出席した日だけ支払われ、休んだ日の報酬は支払われません。

③来年度の職員配置(職員の意向等の聞き取り)

生活介護では、職員の配置状況によって施設に入ってくる報酬が違ってきます。当然、手厚い配置であればあるほど金額は高いのですが、それも職員が継続して働いてもらっていればこそその話です。

万が一退職者が出た場合には、新たに職員採用をしなければなりませんので、早いうちに職員の意向を確認しておく必要があるのです。(今の制度では、職員1名の退職によって年間収入が1000万円下がることのあるのです)

この記事が公開される頃には、概ね①～③のことは決まっていると思います。他にも、施設の老朽化を見越して年間の修繕計画の作成が必要なこともあります。

以上の事柄を考慮して

・「1年間にどのくらいの金額が施設に入ってくるのか？」

・「どのくらいの支出になるのだろうか？」ということを計算していきます。

その結果が年間予算になるのですが、福祉施設の場合には入ってくるお金には限度があります。しかし、なかまのニーズに応える・生活しやすい環境を維持する費用は年々増加しています。こうした矛盾がありますが、職員も一人ひとりが

何とか知恵を絞りながらこの難局を乗り越えようとしています。

☆なかまの成人式

今年度、成人を迎えた通所のなかまが1名います。1月の誕生会の時にお祝いをしました。本人も、ネクタイを締めてばっちり決めて登場です。

事前にご家族から幼少時の写真を借りておき、食堂の大きなテレビで画像を流しました。「誰の顔〜？」なんて声も上がりましたが、かわいい！と絶賛されていました。

次に、なかま一人ひとりから挨拶がありました。「お酒が飲めるね」「たばこもオツケーだぞ」という声や、「選挙に行くなど変化もあります。これからはいろいろ大変なことがあるだろうけれどがんばってね」という声など、頼もしい挨拶がたくさんありました。

☆耳の日・もちつき集会のお知らせ

3月2日(土)、3日(日)と、東京聴覚障害者連盟主催の、各県でやっている第42回耳の日記念文化祭が開催されます。

毎年たましろのなかまも全員参加している耳の日、今年は会場が一部変更になりました。毎年使用している東京都障害者福祉会館が改装工事を行う為、今年は港区立いきいきプラザ、港区立男女平等参画センターにも分かれてイベントを行います。2日(土)にナイトバーも行います。

3日(日)なかまの発表も、メイン会場からは離れていますが全員参加で行います。お誘い合わせの上、是非お越しください！

また、4月21日(日)にはもちつき集会も行います。おいしいお餅を一緒に食べましょう。是非予定をあけておいて下さい！

☆トイレが詰まった！

1月のある日、なかまの部屋のトイレの流れが悪くなりました。トイレットペーパーをたくさん流して詰まらせてしまうことはたまにあるので、いつものように応急処置。ところが、何をやってみても改善されません。

業者にみてもらったところ、通常より詰まり易い構造になっていたという理由もあったようですが、パイプにティッシュ、ハンカチ、紙パンツなどに使用されているポリマー等がたくさん詰まっていたとのことでした。なぜトイレにハンカチやポリマーが？と疑問に思いましたが、うっかり落としてしまったり、故意に流してしまったりという可能性もあるようです。トイレットペーパーではなくティッシュを流してしまうというの、「似たようなものだから」という理由から意外と多いのかも知れません。

今後同じような事が続いたら困りますし、トイレは毎日使用する大事な場所です。詰まったトイレを使用していたなかまに注意を促す個別対応だけでなく、全員に対しても一度「トイレに流して良いのはトイレットペーパーだけです」と説明することを計画しています。



☆いつもと違う体育館に行ってみました



日中活動の1つとして、隔週木曜日の午後は、青梅市内の体育館に行って身体を動かす時間を設けています。

いつもは、たましろからバスで20分ほどの沢井体育館を使用していますが、最近工事が入ったとのことで、今回は別の、成木体育館に行ってみました。

いつもよりも遠いので、早めに出発。半分ドライブ気分で向かいました。

たましろからバドミントンセットやボールなどをたくさん持っていき遊んできました。

規模も小さな体育館でしたが、やはり初めての場所はなかまにとっては新鮮なので、いつもの体育館では積極的に身体を動かすことの少ないなかまも、にこにこしながら端から端まで歩いてみたりしていたようです。

☆その他 最近のたましろ

◆裏庭に、新しく防災用の倉庫を建てました。非常食の備蓄や書庫として使用します。

◆全国的に大雪だった日、もちろんたましろにも積雪。はりきって雪合戦に誘いましたが、なかまは「寒い…！」と外には出ませんでした。

◆夏に引き続き、2月、3月にも学生の実習生が来る予定です。

☆ボランティア募集

たましろの郷では、日中活動に協力して下さるボランティアさんを、随時募集しています。手話など、特別な技術はなくても参加できます。

作業や余暇など、一緒にいて頂くだけでも大歓迎です。

○日中活動ボランティア

たましろでは、委託清掃、製菓(クッキー)の他に、軽作業、レクリエーション等の活動に取り組んでいます。手話や特別な技術よりも、一緒に過ごして楽しんでもらえるボランティアさんを、いつでも受け入れています。

施設内の主な活動

	月	火	水	木	金
午前	軽作業	軽作業	軽作業	軽作業	軽作業
午後	軽作業 レク	軽作業 レク	軽作業 レク	軽作業 レク	軽作業 レク

※毎日午後はレクを行っています。

レクの内容は、スポーツ、ドライブ、調理、ビデオ鑑賞、生活支援などです。

※平日は、送迎バスを利用できます。事前にお問い合わせください。

○休日余暇活動ボランティア

施設のなかま、職員と集団と一緒に過ごします。

職員と一緒におりますので、ご都合に合わせて気軽に遊びに来て下さい。

余暇の活動内容は、ボランティア情報をご覧ください。

☆2月ボランティア情報はこちら

こちらから2月のボランティア情報をご覧ください。

☆施設からお知らせ バックナンバー

2013年1月号

2012年11月～12月号

2012年10月号

2012年9月号

2012年8月号

2012年7月号

2012年6月号

2012年5月号

2012年3・4月号

2012年2月号

2012年1月号

2011年12月号

2011年11月号

2011年7月号

2011年5月号